



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

カット 柴田 健

MAY, 1989 VI-11

1988-1989 THEME	
IP 共に歩き友となる	WALK BESIDE ME AND BE MY FRIEND
RD 核心 拡充 活発 改革	VISION VOICE VITALITY
DG 理想を追い求めよう	WE GROW OLD BY DESERTING OUR IDEALS
CP クラブコミュニケーションの輪を強めよう	LET'S MAKE OUR CLUB OPEN & FRIENDLY

EMPHASIS THIS MONTH: JAPAN... ネット・ファミリーの月

今月の聖句

愛は寛容であり、愛は情深い。また、ねたむことをしない。愛は高ぶらない、誇らない、無作法をしない。自分の利益を求めない、いらだたない、恨みをいだかない。不義を喜ばないで真理を喜ぶ。そして、すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐える。愛はいつまでも絶えることがない。しかし、預言はすてれ、異言はやみ、知識はすたれるであろう。

コリント人への第一の手紙 13章4-8

Statistics(統計)			
会員数	38名	ゲスト&ビジター	4名
第1例会会員出席者	25名	ネット&コメント	2名
第2例会会員出席者	6		
メイクアップ	0名		
出席率	65.79%		

・4月の切手提供者 村田、掛江、山田、田中、黒田、鈴木 杉浦、湯浅の皆さん

5月第1例会プログラム

(今月のテーマ: ネット・ファミリー)

日時 1989年5月17日(水) P.M.6:30-8:30
 場所 堂島YMCA国際社会奉仕センター

司会 谷川メネット

1. 開会 平田メネット
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読
4. ゲスト紹介
5. 日々の糧
6. 晩さん (今月は恒例のメネット心尽しのポットラックディナーです)
7. スピーチ「メネットは今・・・」
神戸クラブ 京極美栄子姉
(日本区メネット事業主任)
8. お誕生日祝い
9. ニコニコ献金 トライバー
10. 役員会、委員会報告、YMCAニュース
11. 閉会 平田メネット

今月の例会当番

今月はメネットファミリーの月ですので、準備、後片付け等もメネットの方々にお任せしますが、第2班(松本、堀、湯浅、多田の皆さん)の方々は、お手伝い、応援をお願いします。

松尾 明

今回はゲストスピーカーに大阪YMCA総主事橋本憲之氏を迎えて「今! YMCAとY's menのパートナーシップについて」の話をして下さいました。

YMCAとY's men's Clubの関係は旧憲法では「本質的にクラブはYMCAのためにYMCAのクラブとしてあるべきである」とされている。

「旧憲法ではY's MenはService club of the YMCAであったが、我々は、今やService club to the YMCAについて語り合っている。しかし私はService club with the YMCAとしてあるべきではないかと感じている。」と福田氏はデンマークの国際大会において話しておられる。

Y's men も変わって来たが、withにあるYMCAも大きな変化を経ており、今後それぞれがどのような形で自立しながら共同の奉仕をするかが課題であろう。

YMCAも変わり、また、Y's menもいろいろな点で創立以来変わったと思います。過去に固執せず、変化する柔軟な姿勢を評価しながら、他方その目的や目標が各クラブや日本区の中でどのように生き、働いているのかを自問自答したいものです。理想を追い求めている私たちにとっていつも満足はありません。

絶えず、努力して精進している過程で理想は具体化され、言葉と行動となって私たちのものになるのではないのでしょうか。以上のような事を橋本氏が話されました。

私たちも、これを機会にワイズメンズの今と未来を考えてみたいと思います。

HAPPY BIRTHDAY

藤井 栄子メネット 5. 8
 杉浦眞喜子君 5. 8
 川越さつきメネット 5. 16
 桂 晴子メネット 5. 17



一枚方クラブ設立10周年記念例会のご案内
 大阪枚方ワイズメンズクラブの10周年記念例会が下記の通り実施されます。多数のご参加をお願いします。

記

日時 1989年6月25日(日)午後2時00分～午後5時00分
 登録受付 午後 1時30分から
 場所 大阪YMCA会館(9F・10F)
 大阪市西区江戸堀1-5-6
 TEL 06-441-0894
 内容 第1部 式典・講演(2時20分～3時10分)
 イラリオ・L/コップ教授(関西外国語大学)
 世界芸術公園の夢をいだいて
 第2部 懇親会(3時20分～5時00分)
 アトラクション 大阪市立大学マンドリン部
 会費 メン 7000円
 メネット 5000円
 ◎御出席いただける方は平田まで連絡下さい。

★大阪YMCAの歴史を語り聞く会★

- 第1回 5月15日(月)『Yキチ一代記』
 ゲスト・スピーカー 岩越重雄氏(大阪YMCA理事長)
- 第2回 6月19日(月)『私とYMCA』
 ゲスト・スピーカー 江藤順蔵氏
 (大阪YMCA元常議委員会議長・名誉理事)
- 第3回 7月17日(月)
 ゲスト・スピーカー 世戸一夫氏
 (元大阪YMCA総主事)
- 第4回 9月18日(月)『大阪と大阪YMCA』
 創設期から明治の大阪YMCAの事業とそのねらい
 ゲスト・スピーカー 山口光朔(神戸女学院大学教授)
- 第5回 10月16日(月)『井口保男と大阪YMCA』
 大正末期から昭和初期の大阪YMCA事業
 ゲスト・スピーカー 新堀郵司氏
 (東京YMCA主任主事)
- 第6回 11月20日(月)『大阪YMCAの復興』
 戦後の復興とYMCAの事業
 ゲスト・スピーカー 橋本憲之氏(大阪YMCA総主事)

WELCOME TO OSAKA



第44回ワイズメンズクラブ国際協会
大阪日本区大会
 と き 1989年6月17日(土)～18日(日)
 ところ 大阪市中央公会堂・ロイヤルホテル
 ホストクラブ
 大阪高槻ワイズメンズクラブ

ハワイ・ヌアヌ便り

私たちのブラザー、ヌアヌ・クラブのメンバー・ロスターが到着しました。現在28名。

The Nuuanu Y's Men

APRIL 89

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. NAOMI AIMOTO (PRES) | 15. ROBERT KUWAHARA |
| 2. MELANIE ARAKAWA | 16. ELDON MACARAYAN |
| 3. BRUCE ASAYAMA | 17. GLENN MATSUKAWA |
| 4. MYRON CHANG | 18. CAROLINE MATSUMOTO |
| 5. JOAN FONTANA | 19. KENNETH MIYAMOTO |
| 6. HARRY FRICKELTON, III | 20. THOMAS MURAOKA |
| 7. JESSE HERNANDEZ | 21. JAMES OUCHI (VP) |
| 8. NELSON HIGA | 22. PHYLLIS SAKANE |
| 9. LARRY HIRANAKA | 23. JULIE SHIMONISHI (SEC) |
| 10. MELVIN ISHIHARA | 24. MAURICE SHIMONISHI |
| 11. CHARLENE KOBATAKE | 25. NORMAN UNTEN |
| 12. ROY KURATA | 26. RHONDA WEST (TREAS) |
| 13. THOMAS KUSATSU | 27. STEVE WONG |
| 14. HAROLD KUWAHARA | 28. GERALD YAMANE |

1988年7月から新年度の会長はMel Ishihara氏です。彼は長年IBCを担当、私たちのクラブでも彼を知っているメンバーはたくさんおります。

PRESIDENT'S MESSAGE

Congratulations to our newly elected officers!

President: Mel Ishihara
 Y-Pres: Glenn Matsukawa
 Secretary: Nelson Higa
 Treasurer: Rhonda West

May they experience all the joys, trials, tribulations, and most of all the elation of being a part of the Y's movement!

May they be brave enough to take on "more than they can chew... reach for the brightest star... shoot for the moon... fly to the sun... dream of castles in the air... show us new ways to grow... and bloom where we are planted!"

A wise man once said....

"I seek opportunity, not security... I want to take a calculated risk, to dream and to build, to fail and to succeed... I prefer the challenge of life to the guaranteed existence; the thrill of fulfillment to the calm of utopia... It is my heritage to stand erect, proud, and unafraid; to think and act for myself."

Challenges are part of our world... and our newly elected officers will surely have many encounters with this "thing" called "a challenge." Let us stand firmly behind them, be a part of the army of Y's Men to face each challenge head on!

Let us wish them a successful year!
 Good Luck! May your term in office be as fulfilling as ours has been!

Meloni

昨年11月、仕事で東京へ出張し久しぶりに大学時代からの旧友、センテニアルのチャーターメンバーでもある西村隆夫君と酒をくみ交わす機会を得たのが私の当クラブとの出会いの第一歩でした。

新宿西口で再会するや否や、時間は逆戻りし私達は熱っぽく語り合い始めました。私が過去の良き思い出を語る一方、彼は目を輝かせて現在取り組んでいるワイズメンの活動を語ってくれました。私はその目の輝きもさることながら、その活動の内容、その大きさに胸を打たれました。日々のroutineにともすれば硬直しがちな頭に冷水をかけられ、目覚めた様な感動でした。

そして、谷川様のお口添えにより入会させて頂いた3月の例会。その中に、長男が幼稚園時代から同級で現在も小学校でクラスメイトである牧口君のお父様が、日本区会計として出席されていたのにはもう因縁以上のなにか運命めいたものを感じずにはおれませんでした。

前置きが長くなりました。大学時代の留学経験を生かそうと先輩と二人で同志社大学のすぐ前に事務所を設け、英会話学校と国際交流プログラムを推進する小さな会社を設立したのが23歳の頃でした。事務局長などという大層な肩書もらい、広告作成、生徒募集、外国人教師の世話からホームステイプログラムの説明会、下見、リーダーとしての添乗と未経験の様々な仕事に無我夢中で取り組んでまいりました。しかし、やはり自らの未熟さもあり3年余りで転職。何とか英語教師として食い繋ぎ正式に教師として採用されたのが29歳、二人目の子供(長女)が生まれた頃でした。

府立交野高校で3年間勤務した後、現在は母校の千里高校のすぐ隣り、万博公園を眼前に望む府立山田高校に勤務、4年目を迎えております。当年36歳、妻1人(35歳)、長男(11歳)、長女(7歳)、次男(4歳)の5人家族。一応平和です。これからはワイズメン一年生として積極的に参加し、国際的視野を持てる様に努力したいと思います。そして一日も早く目を輝かせてワイズの活動を語っている自分に出会いたいものです。

西村君、そして谷川様に感謝しますと共にセンテニアルの皆様にも今後の御指導を何卒よろしくお願い申し上げます。

THE CENTENNIAL

南米（アルゼンチン・ブラジル）を旅して 最終回
中村 隆幸

イグアスの滝

10月17日にリオからサンパウロに飛び、1泊した後、私にとって学会以外で一番の楽しみであったイグアスの滝を見るために、約2時間の飛行後、アルゼンチンとブラジルの国境にかかる「友情の橋」を渡り、滝の近くのホテルに宿泊した。ホテルの玄関から小さな滝をみながら約20分ほど歩くと、最も落差の大きくて有名な滝「悪魔のどぶえ」に行きつく。滝の高さは100mで、その滝壺に落ちる水音や水煙り、そして激しい水しぶきのダイナミックな様子は、雨が少なく水量が減っているにもかかわらず感動の一語であった。またこの川で魚釣りをすると、ピラニアがよくつれ、揚げ物にすると大変美味しいとのことでした。翌日は、アルゼンチン側に移動し、滝を上流から眺めた。水しぶきのためにレインコートが必要であり、ブラジル側とはまた違った趣があった。

さいごに

ブエノスアイレスをアルゼンチン航空機で飛び立ち、ペルーのリマ、メキシコシティを経由して15時間後にロスアンゼルスに到着、3時間待機したのち、約14時間で成田空港に帰ってきたが、ブエノスアイレスから通算すると約30時間の飛行の旅で、本当にしんどかった。しかし、もし「もう一度行きますか？」と尋ねられれば、おそらく「行きます。」と答えるであろう。それほど私にとっては今回の南米旅行は印象の強い旅行であった。 完

一書記からのお知らせ

1. 会員住所変更のお知らせ

村田 貞夫氏

自宅 〒659 芦屋市緑町1-13-604

TEL (0797)34-1434

勤務先 〒542 大阪市中央区南船場2丁目6-9

大成ビル510号

ノーザンクロス産業研究所 所長

TEL (06)271-9058

FAX (06)262-3279

2. 先月号に掲載した89-90役員名簿に追加があります。

メネット会長 山村 利子メネット

私のファミリー 佐藤勝雄ファミリー

親子四人の平凡な家庭。私は50歳、豊田スルザー販売に転職したあと、箕面に住み始めてからもう15年、会社に近いのが何よりです。会社まで自動車でも10分あれば、充分ですから、東京にいた時のことを考えると、体が本来頑健そのものではない私にとって、通勤時間の短縮は本当に助かっています。ゴルフがうまくなりたいとの天への願いも込めて名付けた、かつて野良犬のローラとの散歩に時々でかけます。

愚妻馨は？歳、週に一度、歩いて5分のところにある市の体育館のバトミントクラブに通って居りますが、腕の上達には（仲間の人達も含めて）其程関心はなく、むしろ似たり寄ったりの人達同士のささやかな交友の楽しみと、たぶん老化に対する抵抗を兼ねて通っています。近くにある市の生涯学習センター図書館から借りた本がいつも家の中においてあります。また、毎晩夕食後近所の奥さん達と軽いジョギングとお喋りをしています。

長女春海は23歳、昨年関西大学を卒業して、大阪にも事業所の幾つかあるコンピュータの会社に入社したものの、6カ月の講習の後、なんと東京勤務をいい渡されてしまいました。運よく東京の親戚に下宿することが出来て、なんとかなったものの、愚妻にとっては娘と離れて暮らしているのが残念な様子です。又仕事の性格上、普通の時と極端に忙しそうなお時があるのもチョット心配なところで、会社にも事情はあるでしょうが機会があるごとに大阪転勤の希望を口にすると、いつも娘に電話でいってます。

長男の敬は、21歳、関西学院大学経済学部3回生。思えば、中学1年生の時から関学2回生迄、長い間、まさに昼も夜も、語学に付き合っ、なんとか人様についてゆかせたいと親馬鹿努力してきた私としては、今漸く開放されてホットした所です。最近になって本人としては将来知的な方は無理なので、感性的な職業はどうかと、芸能関係のテレビラジオ番組製作部見習いを始め、一緒にテレビをみている時など、これは吉本の、あれは松竹の作ったものだ、と急にうるさくなってきました。が、親としては同じアルバイトをするなら本気に取り組めるにこしたことはない、別の意味で、応援しているところです。

わが家の悩みは、まだ半分続きそうです。

次は、柴田健さんお願いします。

ワイズソング

-1-

Once more stand, new zeal our hearts imbuing,
We raise our hand, our service pledge renewing,
Ne'er to deny our motto's claim
Y's Men in fact as well as name
Always our objects to pursue
We consecrate ourselves a new.

-2-

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて

とおきも ちかきもみな
ささげて たつやY's men
さかえと ほまれゆたか
まことは むねにあふれん。